

実証類型番号:12

遠隔操作、カメラ等を活用した特定技能・経験を有する者が行う業務代替の実証

1. 実証の目的

ふ化場(人工のふ化の方法により、種卵(鶏の受精卵)をふ化する事業場)においては、技能・経験を有する者が種卵のふ化に常時従事することを求められている。

本実証では、技能・経験を有する者がふ化場で行う業務について、監視カメラやセンサー、画像診断等のデジタル技術を活用することにより、技能・経験を有する者の業務代替を可能とし、デジタル技術の活用時においても技能・経験を有する者及びひなの安全性を確保しつつ、その業務を常駐によらず実施可能な業務モデルを構築することで、業務の合理化・効率化や技術代替、働き方の選択肢の拡大等を図ることを目的とする。

2. 実証の内容

本実証で対象とする業務(法令)及び実証の内容は、次のとおりである。

なお、提案者は、「2.1 実証の対象となる業務(法令)」と「2.2 実証の内容」全てに対応する提案のほか、その一部分のみを対象とする提案も可能である。

2.1 実証の対象となる業務(法令)

- (1) 養鶏振興法第7条第1項第2号(農林水産省)
 - (ア) ふ化場における技能・経験を有する者の業務

※本実証の対象となる法令とその所管府省庁の一覧は別紙2参照

2.2 実証の内容

- (1) ふ化場に常駐する技能・経験を有する者の遠隔での業務実施
ふ化場に常駐する技能・経験を有する者の業務の合理化・効率化に資する、監視カメラやセンサー、画像診断等を活用して遠隔モニタリングシステムを構築し、技能・経験を有する者が常駐して行うことになっている作業を遠隔で実施する。
- (2) ふ化場に常駐する技能・経験を有する者の業務の技術代替
ふ化場に常駐する技能・経験を有する者の業務の代替に資する、業務のデジタル化モデル(AI 学習やビッグデータ分析等のデジタル技術によるデータ収集やデータ分析を通じて、技能・経験を有する者が行う作業や判断を円滑に行う仕組み)を構築する。

3. 実証の前提条件及び技術に必要な機能等

- (1) 業務を実施する環境(ふ化場)において導入可能な、汎用性の高い技術であること。
- (2) 現行の業務と同等以上の精度で業務内容を実施可能であること。
- (3) 実証対象となる業務については、別添資料1を参考とすること。
- (4) 監視カメラやセンサー、画像診断等を活用する場合、業務内容に応じて必要な解像度や情報の種類が異なることが想定されるが、その場合一部の業務にのみ対応可能な技術の提案であってもよい。なお、そのような提案となる場合、どの業務に対応可能であ

るかを提案段階で明らかにすること。

- (5) ふ化場又はふ化場を模擬した施設(実験施設等)等において、実際のふ化場に導入可能な技術であることを実証にて確認すること。なお、実証の実施場所(実施予定場所)については、提案書に明記するとともに、ふ化に係る作業(例:種卵の受入れ→セッターへの入卵→ハッチャーへの入卵→ひな鑑別→出荷)を実施できる設備を備えていることを示すこと。

4. 実証の実施場所

実証場所は、3.(5)に定めるもののほか、特に制限しないが、確実に実証を実施できる環境を整備すること。また、提案に当たっては、実際のふ化場と連携する場合、時期によっては鳥インフルエンザ等の影響によりふ化場に入場制限がかかる可能性があることに留意すること。なお、最終的な実施場所は、採択決定後に所管府省庁等との調整により決定する。

5. 予算上限及び採択予定件数

- (1) 「2.実証の内容」全てに対応した場合の予算上限(目安):88 百万円程度
- (2) 採択予定件数:上記(1)の予算上限の範囲内で数件程度

6. 契約納期(成果物の提出期限)

令和 6 年 1 月 31 日

具体の成果物については、公募要領「3.契約の要件(4)成果物の納入」参照。

7. 提案書等について

- (1) 募集期間
令和 5 年 7 月 14 日(金)～令和 5 年 8 月 4 日(金) 17:00
- (2) 提案者は、公募要領「4.応募手続き 4.1 応募手続き」に定める応募書類を、定める方法で提出すること。

8. 公募説明会

- (1) 公募説明会
令和 5 年 7 月 24 日(月) 17:00～
- (2) 公募説明会の開催方法
公募説明会は、オンライン(Teams を予定)で開催する。公募説明会への参加は任意(公募説明会に参加せず提案書を提出しても差し支えない)とする。
- (3) 公募説明会への申し込み方法
公募説明会への申し込みは、公募公示サイトの公募申し込みフォームより必要事項を記入して申し込むこと。申し込みが完了すると、登録したメールアドレスに公募説明会 URL 情報等を返信する。

9. 公募に関する問い合わせ

- (1) 問い合わせ受付期限

令和 5 年 8 月 3 日(木) 17:00

(2) 問い合わせメールアドレス

tm-inquiry@ml.mri.co.jp

公募に関する問い合わせはメールでのみ受け付ける。

以上